



人数を正確に検出する画像センシングと個人を認証する手のひら静脈認証で、強固な入退室管理システムを実現。

一人のように見えて、実は一人ではなかった。高セキュリティを求められる現代社会では、そんなことは許されません。富士通の画像センシング技術は、複数のカメラで死角をなくし、人を漏れなく追跡する業界初の新技術。大きさや形をもとに同一人物かを検証し、その空間にいる人数を正確に輸出します。この画像センシングと、一人一人を正確に認証する手のひら静脈認証を組み合わせることで、強固な入退室管理を可能にします。全員の認証がされないと扉が開かないため、一人の認証で複数人が入退出してしまう「共連れ」を防ぐことができ、万全のセキュリティ対策を実現します。



富士通の共連れ防止機能

何人いるか、お見通しです。